

6 地域・保護者との連携

具体的な内容		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員(学校評議員)のコメント
地域との連携・協力体制を構築し、保護者・地域の期待に応える学校運営を行っている	前期	良好	良好	今後、学校再編に係って、運動会の在り方など平元コミュニティとの関わりから変更が生じる可能性もあるが、保護者や地域との良好な関係性については、ぜひ継続してほしい。学校からの情報発信に関しては、ブログが学校での子どもたちの様子を知る上でとても有効である。発信回数や内容が充実しており今後も継続してほしい。学校支援ボランティアの拡充がなされること、祖父母参観日が継続され、充実すること、平元の太鼓など地域行事との関わりが今後も継承されることを期待している。
	年度	良好		
評価指標			主な取り組み	自己評価B 前期 年度
⑬保護者・地域との双方向の連携			有用な情報の発信(通信・HP・メール等)、PTAの活性化、保護者アンケート 学校評議員会	4 4
			学校支援ボランティアとの連携、平元コミュニティとの連携、地域行事への参加 祖父母参観日	4 4

学校の改善策	【前期→後期】	<p>⑬ 学年通信やブログ等、多様できめ細かな情報発信を心がけてきた。肯定率も高い。また、今年度は、台風やクマ対策に係る安心安全メールの配信も増えた。今後も、タイムリーかつ正確で有益な情報発信を心がけていきたい。</p> <p>⑬ 学校支援ボランティアが読書活動推進に大変貢献してくださっている上、新しいメンバーも加わり、更に充実してきている。今後は、他の活動でも地域の教育力が活用できるよう働きかけていきたい。</p> <p>⑬ 祖父母参観が2年目に入り、定着してきた。合同運動会の実施や平元夏祭りへの児童の参加など、平元コミュニティとの連携も図られており、地域との関係性は良好である。このよさを継続するとともに、更に双方向の連携となるよう、学校から地域への関わり方の在り方、地域貢献の在り方を検討していきたい。</p>
	【後期→次年度】	<p>⑬ 学校報、学年通信、学校HP・ブログの発信等、学校や子どもの様子をきめ細かに発信してきた。保護者の肯定率も高水準を保っている。また、今年度は、クマ出没情報や防災情報等、安心安全メールを配信する機会も多かったが、正確な情報を素早く伝えることができた。次年度もこのような取組を心がけていきたい。</p> <p>⑬ 年2回の保護者アンケートの結果を真摯に受け止め、学校運営に生かすことができた。また、PTA活動の活性化に関しては、部活動の社会体育化へのスムーズな移行についても配慮しながら、協力して進めていきたい。</p> <p>⑬ 学校支援ボランティアの活用により、読書活動の推進や家庭科授業の補助等で成果が上がっている。次年度は、活用の内容を更に広げていけるよう、ボランティアの方々と検討して有効活用につめたい。</p> <p>⑬ 平元コミュニティとの連携、地域行事への参加等は良好に行われている。これからも子どもたちを地域の一員として育てていくために連携を図っていきたい。</p> <p>⑬ 祖父母参観日の開催は、地域との連携という観点からも非常に有効な手立てである。次年度以降もぜひ継続して実施していきたい。</p>

【各種データ】					
保護者アンケート		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
⑩	子どもは、学校での様子や出来事などを、家族によく話している。	3.3	88	3.4	88
⑮	学校は、学校だより・学年だより・HP等を通して、教育活動や子どもたちの活動の様子を分かりやすく伝えている。	3.6	96	3.6	98
⑳	学校と保護者が、PTA活動や行事などを通して、よく連携し合っている。	3.4	100	3.4	90
職員個人評価		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
⑬	有用な情報の発信(通信・HP・メール等) PTAの活性化 保護者アンケート、学校評議員会	3.4	100	3.5	100
	学校支援ボランティアとの連携、平元コミュニティとの連携、地域行事への参加、祖父母参観日	3.5	100	3.5	100

自己評価A及び外部評価の評価区分
○きわめて良好
○良好
○おおむね良好
○やや不十分
○努力を要する

自己評価Bの評価基準	
5	実現状況は極めてよく意識も高い／達成率91%以上、前年度比108%以上
4	実現状況は良好で意欲もある／達成率80～90%、前年度比103～107%
3	実現状況は概ね良好／達成率60～79%、前年度比98～102%
2	実現状況はやや不十分で取り組みが不安定／達成率50～59%、前年度比93～97%
1	実現状況は不十分で努力を要する／達成率49%以下、前年度比92%以下